

大和中央道他4路線の廃止 都市計画(案)説明会概要(4/8)

日 時:平成24年9月11日(火)19時00分～20時00分
場 所:奈良市四条大路五丁目 都跡公民館 尼辻分館
出席者:6名

[主な質疑応答]

1.大和中央道他4路線の見直し(都市計画道路の廃止)に関すること

- 少子高齢化は以前から分かっていたことで、今さらそれを理由に見直しを行うというのはおかしい。
→人口の減少はH12から始まっているが、将来の交通量については人口推計より遅れて減少が始まっているようだ。以前の国の将来交通量の推計は右肩上がりであったが、平成20年に初めて将来交通量の減少が公表された。これを受けて、県でも将来交通量推計を見直した結果、減少することがわかった。この国の将来交通量推計の減少を受けて全国的に都市計画道路の見直しが始まっており、奈良県も見直しを進めているところである。
- 奈良県の道路整備が全国と比べて遅れている理由は何か。都市計画道路が決定されてから30年以上経っても道路事情は悪いままである。廃止するのではなく2車線で整備するなど、前向きな提案を持ってきて来て欲しい。
→県内の道路事情の悪さについては認識している。県としては、まず南北の軸である京奈和自動車道や枚方大和郡山線、国道24号等の幹線道路の整備を進めて行きたい。
大和中央道や大和田紀寺線を廃止した場合でも、地域の安全は確保する必要があると考えており、2車線の道路を整備するという手法ではなく、歩車分離等の安全対策を市とともに検討しているところである。
- 県道奈良大和郡山斑鳩線は混雑しているが、都市計画道路を廃止しても大丈夫か。
→京奈和自動車道や枚方大和郡山線、国道24号等の幹線道路を整備することにより、県道奈良大和郡山斑鳩線の交通量が減少すると考えている。
- 大和中央道は既に完成している区間もあるが、その扱いはどうなるのか。
→阪奈道路より北側の区間は、現在、奈良市が事業を進めているところ。

2.地区内道路の整備に関すること

- 三条道路と国道308号(旧道)との分岐点付近の歩行帯があり、小学校の通学路となっている。幅が狭くて非常に危険である。亀岡での通学児童の事故もあったことから、安全確保対策を是非お願いしたい。
→亀岡の事故を受けて、今年8月に県内一斉に通学路の調査を行っており、この場所も警察、学校、土木事務所、地元の方で確認したと聞いている。

3.その他

- 説明会の参加人数が少ないのは県の周知が十分で無いからではないか。回覧だけではなくもう少し

し工夫すべき。

○大宮通りから旧奈良商業高校へ至る南北の奈良市道に信号の設置を市教育委員会に要望してきたが却下されている。都跡中学校の通学路であり交通量が多いところなので、信号の設置をお願いしたい。